

トヨタ、ランドクルーザー

(ロングボデータイプ) をフルモデルチェンジ

——「トレンドの先端を行くトヨタ最高級マルチパーパス4WD」誕生——

トヨタ自動車(株)は、4輪駆動車ランドクルーザー60系(ロングボデータイプ)を9年2カ月ぶりにフルモデルチェンジし、80系として10月16日より全国のトヨタ店を通じて発売した。

ランドクルーザーは昭和28年の誕生以来、優れた動力性能や足回り等の堅牢な構造によって、その高い機動性と耐久性には定評があり、常に世界の4WD車市場をリードする本格的4輪駆動車として国内外より高い評価を得ている。

近年、4WD車市場においても、お客様の個性化・多様化が強まっており、本格的なオフロード走行からレジャー等のファミリーユースやタウンユースまで幅広い需要により、市場は拡大傾向を見せている。したがって、車両に求められる特性も、機動性や耐久性等の4輪駆動車の基本性能に加え、ファッション性や乗用車感覚のフィーリング等多岐にわたっている。



ランドクルーザー バン VXリミテッド〈S-HDJ81V-RNPEX (X)〉
ツートーンのパネカラーはオプション

今回フルモデルチェンジしたランドクルーザー80系は、こうした背景を踏まえ、「トレンドの先端を行く最高級マルチパーパス4WD」をテーマに開発されたもので、洗練された都会的なイメージと伝統的な力強さをスタイリングと機能の両面にわたって、高い次元で両立させている。

なお、80系の当面の月販目標は800台である。

ランドクルーザー80系の主な特長は次の通りである。

1. エクステリア

全体のフォルムを動的で張りのある曲面構成とし、「最高級マルチパーパス4WD」にふさわしい、端正で近代的な造形としている。また、ホイールベース、トレッドや車両寸法を各々拡大するとともに一部の車種にオフロードでの走破性の向上をねらいとして、ワイドタイヤを設定したのにもなっており、大型フェンダーを採用したことにより、安定感と力強さを表現した外観となっている。

フロントマスクは、異形ヘッドランプとともに、ヘッドランプと一体感のあるフォグランプを採用、加えて一部の車種にはコーナリングランプも採用し、先進的なイメージを現している。また、フロントグリルを立体感のある横バータイプとし、個性あふれる表情にしている。

2. インテリア

曲面で構成された近代的なイメージのインパネに大型のスイッチ・メーターを配し、乗用車感覚の操作フィーリングを実現するとともに、4輪駆動車特有の操作系（デフロック等）についても、スイッチをインパネ内にレイアウトし、操作性の向上を図っている。

また、インパネからコンソールまでを一体化したセンターフルコンソールとし、高級感のある運転席まわりとしている。

この他、リアドア下部の開口寸法の前後方向への拡大（+120mm）による乗降性の向上やリアシート（2列目・3列目のシート）へのリクライニング機構の採用（ワゴンのみ）による快適性の向上等を図っている。

3. エンジン

従来から設定されているガソリンエンジン（3F-E型）に加え、ユニットのすべてを新設計し、コンパクト化・軽量化を図った2種類の新開発の直列6気筒ディーゼルエンジン（直接噴射式ターボチャージャー付1HD-T型、渦流室式1HZ型）を採用している。

1HD-T型・1HZ型エンジンは、吸排気バルブの駆動方式を従来のOHV（オーバーヘッドバルブ）方式から直接駆動OHC（オーバーヘッドカムシャフト）方式に変更し、動力性能を大幅に向上させるとともに、フルバランスのクランクシャフトの採用やシリンダーブロックへのラダーフレーム（梯子型）構造の採用による剛性アップ等で振動・騒音を大幅に低減する等「最高級マルチパーパス4WD」にふさわしいものとなっている。

〈エンジン性能比較〉

（出力、トルクはネット表示）

	新	旧	新	旧
型 式	1HD-T	12H-T	1HZ	2H
排 気 量 (cc)	4,163	3,980	4,163	3,980
最 高 出 力 (PS/rpm)	165/3,600	135/3,500	135/4,000	105/3,500
最大トルク (kg-m/rpm)	37.0/2,000	32.0/2,000	28.5/2,200	25.5/2,200

4. シャシー・ドライブトレイン

サスペンションを従来のリーフスプリング（板バネ）から、フロントはリーディングアーム式、リアは4リンク式のコイルスプリング（巻バネ）に変更し、操縦性、走行安定性、オフロードでの走破性を向上させると同時に乗用車感覚の乗り心地を実現している。さらに、一部の車種には、減衰力を2段階に切替えられる「2ステージショックアブソーバー」を採用し、オフロードから市街地等走行環境の変化にも最適の走りを選ぶことができる。

また、一部の車種に、同タイプのオフロード4輪駆動車では、日本で初めてセンターデフ付フルタイム4輪駆動方式を採用し、イーゼードライブを可能にするとともに、フロント・リヤのデフロックを電動式にしたことにより、スイッチでの容易な操作が可能となり、使用性が向上している。

さらに、1HD-T型エンジン用の5段マニュアルトランスミッションの1～3速の同期装置にトリプルコーンタイプを採用し、軽く滑らかなシフトフィーリングを実現するとともに、1HD-T型エンジンの高出力に対応するために、新開発の2ウェイオーバードライブ付オートマチックトランスミッションを採用し、走行性能の向上を図っている。

その他、4輪ディスクブレーキの採用による制動性能の向上や一部車種への新PPS（プログレッシブ パワーステアリング）の採用による操舵フィーリングの向上も図っている。

5. 車種体系

最高級グレード「VXリミテッド」を新設した他、駆動方式についてもフルタイム4輪駆動方式とパートタイム4輪駆動方式を併設する等、お客様の要望の個性化・多様化に対応したものとしている。

6. 新機構・新装備

バン・ワゴンのVXリミテッドには、9つのスピーカーを備えたカセット一体AM/FMマルチ電子チューナーとCDプレーヤーを標準設定し、快適な音響空間を実現するとともに、イーゼードライブへの要求に応えるため、オートドライブも標準設定とする他、クールボックス（アイスメーカー付）やボデーと同色の電動リモコンドアミラー（格納式）等を加えた充実した装備で「最高級マルチパーパス4WD」にふさわしい内容としている。

また、ディーゼル車の電気系統には、エンジン始動系のみ24V、それ以外を12Vとして用品等への幅広い対応を可能にした「12/24ボルテージ・スイッチング・システム」を採用し、多様なカーライフが楽しめるものとしている。

さらに、キーの内側に溝を加工し、複製を困難にした内溝式のキーとするとともに予備キーを携帯に便利なカード式としている。

その他、スペアタイヤを車両背面に取付ける、「バックスペアタイヤキャリア」やオートエアコン、アルミホイール等を新設定し、装備の充実を図っている。

〈メーカー希望小売価格〉(消費税は含まず)

(スペアタイヤ、標準工具一式付、単位：千円)

グレード		エンジン	トランスミッション	東京	名古屋	大阪
ワゴン	VX	3F-E	4A/T ^{*1}	3,060	3,055	3,060
	VXリミテッド ^{*3}	3F-E	4A/T ^{*1}	3,690	3,685	3,690
バン	STD	1HZ	5M/T	2,070	2,065	2,070
	GX ^{*2}	1HZ	5M/T	2,480	2,475	2,480
	GX	1HZ	4A/T ^{*1}	2,573	2,568	2,573
	VX ^{*2}	1HD-T	5M/T	3,027	3,022	3,027
	VX	1HD-T	4A/T ^{*1}	3,120	3,115	3,120
	VXリミテッド ^{*3}	1HD-T	4A/T ^{*1}	3,630	3,625	3,630

◎掲載写真
(除くオプション)

*1 …… 2ウェイオーバードライブ付

*2 …… フルタイム4輪駆動車・パートタイム4輪駆動車とも同価格

*3 …… バックスペアタイヤキャリア装着車

〈販売概要〉

1. 販売店 全国のトヨタ店

2. 当面の月販目標 800台

以上